

松阪地区広域消防組合消防職員協議会

第2回役員会議事録

日 時：平成31年2月7日（木）9：30～

場 所：東海ろうきん松阪支店2階会議室

出席者：梶川、関岡、石神、高山、中川清貴、中川純子、井上、山本岳志

1. 全国消防職員協議会行事の動員について

(1)3月6日(水)、7日(木) 東京都 ユースステップアップセミナー1名

(2)3月15日(金)、16日(土) 東京都 リーダーセミナー1名

2. 三重県消防職員協議会運動会の動員について

3月10日(日)13：00～ 三重県消防学校 5名

- ・シティマラソン、初午警備と重なっている。
- ・候補者～板垣さん、堀内さん、西下さんに声をかけ残り2名の参加者を挙げていただく。

3. 松阪地区広域消防組合消防職員協議会の活動について

(1) 現在の状況

- ・消防職員委員会に意見提出した初任科生の食事代が予算化された。(28000円/月)

(2) 今後の活動方法

- ・会員に対して協議会の活動が伝わっているのか？職員委員会の意見提出など活動の内容をメール、ラインで流し会員に周知する。
- ・司令以上の階級職員、会員に対して各署を回って活動の説明をする。
- ・所属長に対して協議の前段階として話し合いをする。→所属長によって理解の差が出ることも考えられるがやってみて対策を考える必要がある。

4. 各種協議について

(1) 消防長協議について

- ・ 特殊勤務手当～副管理者、市職員組合、議員との意見交換を実施する。
- ・ 身上報告書の免許貼り付けの廃止～悪用される恐れがある。
- ・ 職員委員会の検討課題をきちんと実施するよう求める。
- ・ 指令台の問題～システム部会の立ち上げ。
- ・ 中署で発生した盗難事件について～解決済み
- ・ 夜間勤務体制の改善

(2) 所属長協議について

- ・ 4月以降に2ヶ月で3署を目標に。その際、賛助会員についても説明する。
- ・ 不祥事が発生した際に全職員に対して所属長から説明を行うことを求める。
- ・ 業務の取り組み方に問題がある職員に対して所属長から注意喚起を行うことを求める。
- ・ 中消防署では当直司令（救命士）が11号車貼り付けになっているが他署では救急補佐は救急にも対応している。中署も他署と同じでよいのではないか。
- ・ 火災原因調査、報告書作成の予防課派遣の在り方について
- ・ 指揮隊の査察の在り方について（隊によって件数に偏りがある）

5. 消防職員委員会について

来年度の意見提出案件について

- ・ 意見を提出する前に会員に周知する。
- ・ 意見書を連名で提出する。
- ・ 緊急援助隊の特殊勤務手当条例化について
- ・ システム部会の結成
- ・ 大型免許補助の増額と所得人員増
- ・ 救急隊の増員
- ・ 定員増
- ・ 再任用職員で救急隊を組み、福祉施設からの救急搬送、転院搬送の事案を担当する。（再任用職員の在り方）
- ・ 福祉施設からの救急事案の際、施設からの申し送りがスムーズになるよう情報提供内容をマニュアル化する。
- ・ 生活保護者の救急事案に対し、保護課との連携を取りやすくすること

6. 福利厚生事業について

(1) ボウリング大会について

- ・3月初旬にボウリング大会を予定していたが、シティマラソンなどの行事が立て込んでいる。会員からソフトボール実施の声が多いため5月の連休明けにソフトボールを実施する。ボウリングは秋に実施する。

(2) 他組織との懇親イベントについて

- ・伊勢赤十字病院など組合がある組織に声をかけていく

7. 次回役員会の日程について

- ・3月後半に実施予定

8. その他

- ・協議会が変えてきた職場環境や労働条件を一覧にし広報誌に掲載してはどうか。